

シソ科

タジマタムラソウ

Salvia omerocalyx Hayata var. *omerocalyx*

兵庫県ランク… C

環境省ランク… VU

■ 県内分布

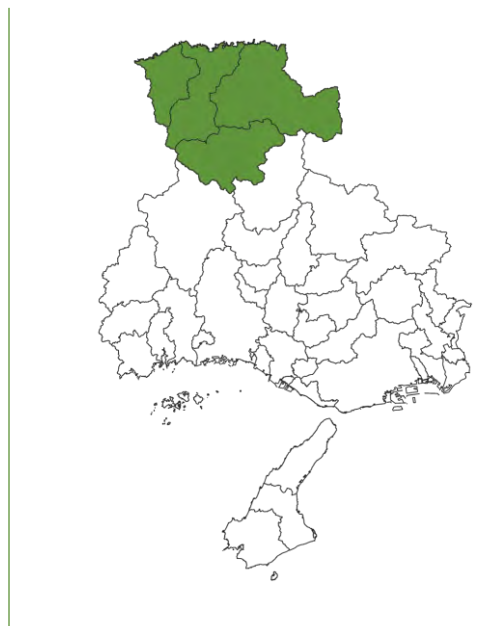
豊岡市、養父市、香美町、新温泉町

■ 国内分布

本州（近畿北部、鳥取県東部）

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少



■ 特記事項

基準産地。

■ 保護上の留意点

—



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

やや乾いた半日陰に生え、蛇紋岩や花崗岩地にも多い多年草。葉は横にはった根茎の先に集まってつき、長い柄があって、羽状にわかれ、各羽片の縁に波状歯がある。頂羽片は大きく長楕円形から卵状長楕円形、長さ2-7cmになり、幅1.3-5cm、側羽片は1-2対あって小さい。茎は花茎状となってほとんど葉をつけることなく、高さ10-35cm、1本立ち、または少数分枝して密な花穂をつける。花期は5-6月。萼は長さ6-9mm、内側には一面に微細毛があって長毛はない。花冠は紫色、長さ10-13mmで大きく唇形に開く。